

誌上クラス会 「○B会だより」



(株)横河ブリッジ 山下 裕次(58年卒)

昨年4月の異動にて大阪府(堺市)⇒千葉県(西船橋)に赴任してきました。

平成26年7月に第1回目の異動で大阪府(大阪市)⇒東京都(西巣鴨)へ、今回は第2回目の異動で再び関東圏に進出してきたことになります。

冒頭より個人的な話となりましたが、卒業してから母校関連行事あるいは同窓生と疎遠な社会人として、約30年以上も関西圏を中心に仕事をしてきました。そして、偶然にも第1回目異動時に恩師「増田先生御退職記念講演会」に参加する機会を得て、橋梁研究室の先生方や諸先輩方・同窓生と談笑し校歌に触れたことが、母校関連行事への初回参加となりました。また、今回○B訪問において、会社訪問時の話や世田谷区玉堤)校舎の変遷話を聞くことにより「校風」や「懐かしさ」を感じることができて新鮮でした。改めて、母校を近くに感じながら、○Bとしての自覚を持ちたいと思った次第です。

次に、在籍会社と卒業生について紹介します。

在籍会社の(株)横河ブリッジは、(株)横河ブリッジホールディングスのグループ事業会社の一つであり、「橋梁事業」「エンジニア関連事業」「先端技術事業」を業務主体とした社員数約1000人の会社です。具体的には、新設橋梁関連、建築構造関連、精密機器関連等の設計・製作・現場施工により社会インフラ整備に貢献する「総合エンジニアリング会社」を目指し、事業活動を開拓しています。卒業生は、武蔵工業大学○B6名、東京都市大学○B3名の計9名が在籍しており、配属先は“営業本部”“技術本部”“設計本部”“計画本部”“工事本部”“海外事業部”“建築事業部”など適度に配属されている状況です。この数年は後輩を新入社員として迎え入れることができ、母校に感謝したいと思います。

さて、小生の学生時代は、決して勤勉な学生生活を送っていたとは言えず、橋梁研究室に所属してから慌てて勉強したかな?とのイメージです。卒論は、電力中央研究所(構造部)材料構造研究室の中村先生(現広島大学名誉教授)の御指導のもとで書き上げ、増田先生に最終の御指導をして頂きました。何故、電力中央研究所だったのか?は、研修生制度があり、「実験を主体とした基礎的研究」と研修終了後の「アメリカ研修旅行」に魅力に感じて希望したように記憶しています。最近では、自分を諭すみたいに「会社に入ってからナンボ(関西風的な表現)やな、常に誠実さを持って業務に励むことだね!」と関西訛を混ぜた言葉で部下と飲みニケーションをとるなど、ある意味年齢を感じるこの頃です。

最後に、とりとめも無い文面となり、「○B会だより」として不適切な内容についてはご容赦ください。諸先輩方々や同窓生・後輩の皆様の御活躍を祈っております。



船越顧問 と 山下さん



左寄り 小澤さん、山浦さん、山下さん、渡邊さん



山下さんと渡邊さん



小澤さんと山浦さん





ISO 9001
ISO 14001
認証登録



株式会社 横河ブリッジ
取締役
計画本部長
機材事業部長
山下 裕次

S58年卒

〒273-0026 千葉県船橋市山野町27
TEL. 047-495-2913 FAX. 047-437-7906
機材事業部 〒306-0113 茨城県古河市谷貝566-1
TEL. 0280-78-0311 FAX. 0280-78-1726
E-mail : yamasita@yokogawa-bridge.co.jp

H3年卒



株式会社 横河ブリッジ

技術本部 コンクリート技術部
技術開発課長
山浦 明洋
技術士（総合技術監理部門・建設部門）
コンクリート主任技士・コンクリート診断士
〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港88
TEL. 043-247-8411
FAX. 043-247-8412
E-mail : a.yamaura@yokogawa-bridge.co.jp



株式会社 横河ブリッジ

営業本部 東京営業第二部
第三課長

永田 考

技術士（建設部門）

〒273-0026 千葉県船橋市山野町27
TEL. 047-437-7999
FAX. 047-435-6154
E-mail : k.nagata@yokogawa-bridge.co.jp

H4年卒 H6年院卒



ISO 9001
ISO 14001
認証登録



株式会社 横河ブリッジ

設計本部 東京設計第二部
設計課長
渡邊 秀貴
技術士（建設部門）

〒273-0026 千葉県船橋市山野町27
TEL. 047-495-2922
FAX. 047-435-6251
E-mail : h.watanabe@yokogawa-bridge.co.jp

H8年卒 H10年院卒



株式会社 横河ブリッジ

計画本部 東京計画部
第一課 主任

小澤 明弘

H26年卒

ISO 9001
ISO 14001
認証登録

〒273-0026 千葉県船橋市山野町27
TEL. 047-495-2913
FAX. 047-437-7906
E-mail : a.ozawa@yokogawa-bridge.co.jp

企業情報

事業紹介

YBCアーカイブス

採用情報

グループ企業

YBC HISTORY 横河ブリッジの歴史

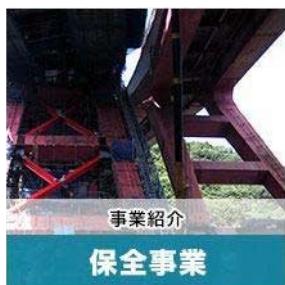


PABRIS®
PANEL BRIDGE SYSTEM
横河の簡易組立橋梁



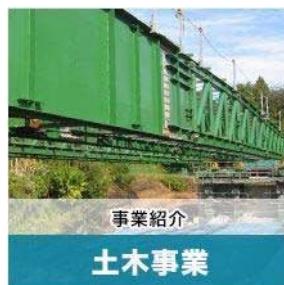
事業紹介

橋梁事業



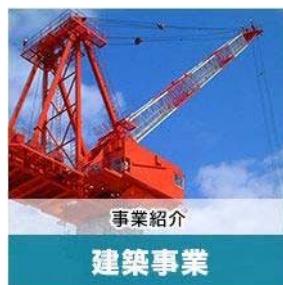
事業紹介

保全事業



事業紹介

土木事業



事業紹介

建築事業



事業紹介

橋梁関連製品



事業紹介

海外事業



事業紹介

精密機器事業



あなたの街のシステム建築パートナー

YES! BuildersNet



課題解決エピソード紹介

床版取替急速施工への挑戦



課題解決エピソード紹介

**美観とコストと工期
相反するニーズに応える**

[新着情報](#) [カタログダウンロード](#) [個人情報保護](#) [お問い合わせ](#)

企業情報

事業紹介

YBCアーカイブス

採用情報

グループ企業

ごあいさつ

[HOME](#) > [企業情報](#) > ごあいさつ



ようこそ 横河ブリッジのホームページへ

これからも良質な社会インフラの整備・保全を通じて社会・経済の発展に貢献してまいります。

当社は、「社会公共への奉仕と健全経営」を理念として、創業以来、110年を超える長きに亘り、国内外の橋梁の建設、鋼構造物の製造など社会インフラ整備の一翼を担ってまいりました。その歴史の中で、橋梁メーカーのトップカンパニーを目指し、優秀な人材を育て、技術の研鑽に励み、保有する豊富な技術力を有効に活用し、国民の皆様が安全に安心して暮らせる良質な社会インフラの整備・保全を通じて、我が国の社会・経済の発展に貢献してまいりました。

橋梁建設事業は、設計から架設、補修補強、改築、更新まで一貫して手掛ける総合エンジニアリング会社として、新設橋梁事業や、今後成長が見込まれる橋梁補修、高速道路の更新・大規模修繕事業に対応してまいります。海外においてもアフリカや東南アジア等、今後の成長著しい地域のインフラ整備にお一層注力してまいります。

また、高度な設計力、施工力を活かした、高層建築やドーム等の特殊建築物の建築事業や超高精度加工技術をベースとした大型精密構造物の製造事業にも積極的に取り組んでまいります。

これからも横河ブリッジは、役員および従業員が一丸となり、安全や品質確保を最優先とし、社会を支えるインフラ作りを通じて社会に貢献してまいりたいと存じますので、皆様の変わぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、このホームページが、当社をご理解頂く一助になれば幸いでございます。

代表取締役社長 高田 和彦

[新着情報](#) [カタログダウンロード](#) [個人情報保護](#) [お問い合わせ](#)

[企業情報](#)[事業紹介](#)[YBCアーカイブス](#)[採用情報](#)[グループ企業](#)[HOME](#) > [企業情報](#) > ビジョン

ビジョン

横河ブリッジは明治40年2月建築家横河民輔によって大阪市西区境川に産声をあげました。

以来「社会公共への奉仕と健全経営」という基本理念のもと技術の横河として我が国における鋼橋、鉄骨建築の草創期を担い、戦後においては西海橋、若戸大橋に始まり本四架橋に至る長大橋建設に、また霞が関三井ビルに始まる超高層ビルの建築にと常に橋梁、鉄骨のトップメーカーとして歩んでまいりました。

技術の進歩は目覚しく、超長大橋、超超高層ビルの出現も遠くないと予想されます。

素材も木、石の時代からコンクリート、鉄の時代へと移り、さらにコンクリート、鉄を離れる時が来るかもしれません。

当社は目下鋼・コンクリートの複合構造に取り組んでおりますが、将来にわたり技術の研鑽に努め、グループ企業の持つ能力を有機的に結合し、構造物に関する総合的な企業集団として新たな分野へ挑戦し、質の高いサービスを提案することにより、歴史の検証に耐える良質な社会資本を後世に遺すことを目指しております。

[新着情報](#) [カタログダウンロード](#) [個人情報保護](#) [お問い合わせ](#)



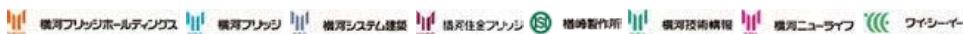
[企業情報](#)[事業紹介](#)[YBCアーカイブス](#)[採用情報](#)[グループ企業](#)[HOME](#) > [企業情報](#) > [会社概要](#)

会社概要

創業	1907年 2月
資本金	3億5,000万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">1. 橋梁、鉄骨、鉄塔、鉄管などの構造物および建築物の設計、製作、建設、診断、補修、工事監理2. 土木工事、建築工事およびプレストレスト・コンクリート構造物建設工事の設計、施工3. 前記各号の事業に関連する定常管理、調査、研究、企画、監理、技術指導およびコンサルティング業務4. 仮設用機材の賃貸および販売5. 建設工事用機器類の設計、製作、賃貸および販売6. 電気工事および電気の供給事業7. 太陽光発電、風力発電設備および関連機器の設計、製造、販売ならびに施工8. コンピュータを利用した情報ネットワークによる情報処理および情報提供業務ならびにソフトウェアの開発および販売9. 特許権等知的財産権の取得、開発および販売10. 情報処理機器の製造、賃貸および販売11. 生産の自動化に関する企画、設計ならびに自動化用設備の製造、設置、賃貸および販売12. 精密・計測機器、装置とそれらに関する部品の設計、製造、販売13. 災害予知、監視ならびに構造物の形状管理に関するコンピュータシステムの開発、設置、賃貸および販売14. 廃棄物処理施設の設計、施工および保守15. 一般廃棄物および産業廃棄物等の処理業ならびにリサイクル業16. 不動産の売買、賃貸および仲介ならびに管理、運営17. 労働者派遣事業18. 損害保険代理業および生命保険の募集に関する業務19. 警備業20. 前各号に関連する事業
本社	〒273-0026 千葉県船橋市山野町27 TEL : 047-437-8000 (代表) FAX : 047-495-2910
事業所	技術研究所 大阪支店 大阪事業場 大阪工場 いすみ工場 札幌営業所 仙台営業所 横浜営業所

	静岡営業所 名古屋営業所 広島営業所 福岡営業所 那覇営業所 利根機材センター 播磨機材センター 北海道機材センター
従業員数	1000名
生産能力	橋梁・鉄骨・鉄塔他合計 月産約5,000トン
ISO認証	<p>品質（QMS） JIS Q 9001 : 2015 (ISO 9001 : 2015)</p> <p>1. 橋梁等の土木構造物の設計、製造及び施工 2. 建築用部材の製造及び建築物の施工</p> <p>環境（EMS） JIS Q 14001 : 2015 (ISO 14001 : 2015)</p> <p>1. 橋梁等の土木構造物の設計、製造及び施工 2. 建築用部材の製造及び建築物の施工 3. 精密機器製造装置の設計及び製造</p>
YBHDグループ	株式会社横河ブリッジホールディングス 株式会社横河ブリッジ 株式会社横河システム建築 株式会社横河住金ブリッジ 株式会社植崎製作所 株式会社横河技術情報 株式会社横河ニューライフ 株式会社ワイ・シー・イー
URL	http://www.yokogawa-bridge.co.jp/

[新着情報](#) [カタログダウンロード](#) [個人情報保護](#) [お問い合わせ](#)



企業情報

事業紹介

YBCアーカイブス

採用情報

グループ企業

事業紹介

[HOME](#) > [事業紹介](#) > [橋梁事業](#)

橋梁事業

保全事業

土木事業

橋梁関連製品

建築事業

海外事業

精密機器事業



橋梁事業の生産体制



橋梁事業の実績



[企業情報](#)[事業紹介](#)[YBCアーカイブス](#)[採用情報](#)[グループ企業](#)

事業紹介

[HOME](#) > [事業紹介](#) > [保全事業](#)[橋梁事業](#)[保全事業](#)[土木事業](#)[橋梁関連製品](#)[建築事業](#)[海外事業](#)[精密機器事業](#)

長年培った技術・経験で 橋梁を守る、保全事業

保全事業では、横河グループの長年の歴史で培ってきた技術・経験を活かし、新技術及び新工法を導入しつつ、長寿命化・大規模更新・耐震補強・災害復旧に取り組み、重要な社会資本である橋梁を守り次世代へ繋いでいきます。

保全事業の課題解決エピソード紹介



床版取替急速
施工への挑戦

保全事業の実績



耐震補強



床版



大規模改築



一般補修・改良



疲労・腐食



付属物設置



災害復旧

[企業情報](#)[事業紹介](#)[YBCアーカイブス](#)[採用情報](#)[グループ企業](#)

事業紹介

[HOME](#) > [事業紹介](#) > [土木事業](#)[橋梁事業](#)[保全事業](#)[土木事業](#)[橋梁関連製品](#)[建築事業](#)[海外事業](#)[精密機器事業](#)

土木事業の課題解決エピソード紹介



問題点や業務内容
の共有と協働

土木事業の実績



クレーン・ベント



送出し・縦取り・横取り



トラベラークレーン



ケーブルクレーン



フローティングクレーン・ポンツーン



特殊工法



撤去

[企業情報](#)[事業紹介](#)[YBCアーカイブス](#)[採用情報](#)[グループ企業](#)[HOME](#) > [事業紹介](#) > [橋梁関連製品](#)

事業紹介

[橋梁事業](#)[保全事業](#)[土木事業](#)[橋梁関連製品](#)[建築事業](#)[海外事業](#)[精密機器事業](#)

橋梁関連製品の紹介



合成床版



耐震製品



アルミ製品



パワーブリッジ



横河式簡易組立橋梁

[新着情報](#) [カタログダウンロード](#) [個人情報保護](#) [お問い合わせ](#)

横河ブリッジホールディングス



横河ブリッジ



横河システム建築



横河住金フレンジ



横崎製作所



横河技術情報



横河ニコライフ



ワイシーエー

[企業情報](#)[事業紹介](#)[YBCアーカイブス](#)[採用情報](#)[グループ企業](#)

事業紹介

[HOME](#) > [事業紹介](#) > [建築事業](#)[橋梁事業](#)[保全事業](#)[土木事業](#)[橋梁関連製品](#)[建築事業](#)[海外事業](#)[精密機器事業](#)

快適な街づくりに向けて、日々挑戦し続ける、建築事業

人々が安心して暮らすために、快適な街づくりのお手伝いをしています。超高層ビルや駅舎、鉄塔、それにアリーナやスタジアムなどの特殊建築はもちろん、既存の建築物を居ながらにして免震化する免震レトロフィットなどの改築まで、持てる技術を惜しまず日々挑戦し続けています。

建築事業の課題解決エピソード紹介



相反するニーズ
に応える

建築事業の実績



ベント工法



スライド工法



リフトアップ工法



プッシュアップ工法



特殊工法(その他)



鉄道工事・駅舎・ペデストリアンデッキ



中・超高層ビル



一般建築

[企業情報](#)[事業紹介](#)[YBCアーカイブス](#)[採用情報](#)[グループ企業](#)[HOME](#) > [事業紹介](#) > 海外事業

事業紹介

[橋梁事業](#)[保全事業](#)[土木事業](#)[橋梁関連製品](#)[建築事業](#)[海外事業](#)[精密機器事業](#)

海外事業の実績

[新着情報](#) [カタログダウンロード](#) [個人情報保護](#) [お問い合わせ](#)



Yokokawa Bridge Corp. Advanced Engineering

高精度。大型の溶接構造体フレームを設計・製作いたします

新着情報 (詳しくは最新事例紹介をクリック)

最新事例紹介

2016/11/08 「高減衰構造への挑戦(その6) 定常振動に対する効果」 最新事例紹介ページを更新しました。

2016/05/18 「低振動伝達構造のご紹介」 最新事例紹介ページを更新しました。

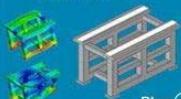
2016/03/25 「温度変化に強い複合構造汎用 (その2)」 最新事例紹介ページを更新しました。

2016/03/01 特集!! 高減衰構造体の最新情報

2016/02/01 横河ブリッジの特許出願と共同研究実施中の発明

Yokogawa Bridge Blog

専門技術情報ブログはこちら
大型精密構造体設計の
最新事例紹介



Blog

高減衰構造体製品

装置フレームの気になる振動を抑えます!! 「高倍率な光学顕微鏡を搭載した装置」や
「ナノインプリント方式などの高精細描画装置」などに最適です!!

高減衰構造体製品へ ↗

構造体製品

石→製缶 リプレイス

鋳物→製缶 リプレイス

温度に強い複合構造

構造体製品へ ↗

高精度化技術

測定業務